

移住 × 農業

～富士山を望む農ある暮らし～

富士山の近くに移住し、農業を始めた先輩移住者が
農業や静岡県東部の暮らしの魅力を存分に語ります！

ゲストが暮らす沼津市・裾野市の紹介、静岡県や東部地域の就農制度もご紹介。

参加費無料。お気軽にご参加ください！

オンライン開催

参加費無料

日時：7月23日^土 13:30～15:30 定員：30名(先着順 要事前予約)


お申し込みは
こちらから

主催 静岡県、沼津市、裾野市

共催 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

東京オフィス 2022年第341回ふるさと暮らしセミナー



移住 × 農業

～富士山を望む農ある暮らし～



プログラム

- ① 開会
- ② 沼津市・裾野市の紹介
- ③ 東部地域の就農制度の紹介（JAふじ伊豆）
- ④ 静岡県の就農制度の紹介（静岡県）

先輩移住者トークセッション・質疑応答

- ⑤ ゲストのお二人から移住のきっかけや農業を始めるにあたって大変だったこと、移住後の暮らしのことなどお話しいただきます！質疑応答もごさいます。

- ⑥ 閉会

ゲスト

むね 宗 あつし 篤（沼津市）

千葉県市川市出身。昭和48年生まれ。

2000年より世田谷区三軒茶屋にて飲食店を10年間経営。2010年に沼津市西浦に移住し、義父の営みかん園へ就農。無農薬、自然農による農業を実践し、農産物や加工品を自社のWEBサイトや地域の天然野菜マーケットにて販売している。2018年には、農体験の宿KAIEをオープン。

現在は、新商品の開発や農体験&研修の実施、移住者の受け入れなどに取り組んでいる。



おおつか 大塚 まなぶ 学（裾野市）

静岡県富士宮市出身。

三島市内の建設会社でサラリーマン生活を送る。39歳のとき、人生最大のチャレンジとして農業で生きることを決断し裾野市へ移住。「べじた館 ぶっこ」を設立してサラダほうれん草やミニセロリを中心にハウス栽培を行う。裾野市認定農業者でもあり、高品質な農産物を食卓に届けられるよう日々研究を重ねる。



◎お問い合わせ／静岡県くらし・環境部政策管理局 企画政策課 ☎054-221-2610

